

2021年2月

外来種問題と企業活動の関わりを考えるウェビナー

『悪意なき侵略者とのつきあい方～ヒアリからポスト2020へ～』のご案内

環境省自然環境局

野生生物課外来生物対策室

2017年に「殺人アリ」として世間を大きく賑わせたヒアリ問題、その後マスコミに登場する頻度は下がりましたが、今も日本各地で日々侵入が繰り返されて関係者による防除が続いており、いったん我が国への定着を許せば、多大な経済・生態系被害だけでなく、これまでの私たちの生活が大きく変わってしまう重大な問題として、引き続き政府全体の課題となっています。

そして、ヒアリを含む外来種問題は、世界的にも生物多様性の大きな損失要因の一つとして認識され、今年開催される生物多様性条約の第15回締約国会議（CBD COP15）でも重要な議題の一つとなっています。近年、日本からニュージーランドに輸出された中古車にカメムシが潜んでいたことがきっかけで検疫基準が強化された事案などもありましたが、国際的かつきわめて経済・社会活動との関わりが深いこの問題は、今後ますます企業活動においても無視できないものになっていくと考えられます。

そこで、まずは「問題を知っていただき」「関わりを考えていただく」ためのきっかけとして、テレビでもご活躍の五箇先生や企業活動の一環として外来種対策に取り組んでいただいている島津製作所様等のご協力も得て、下記の通りウェビナーを開催します。

是非ふるってご参加ください。



1. プログラム（予定）

- 1) 日程：2021年3月24日（水） 14:00～16:30
- 2) 方法：Cisco Webex の会議システムを使用したオンライン形式
- 3) 内容：
 - 14:00-14:10 趣旨説明（環境省）
 - 14:10-15:00 なぜ必要？生物多様性保全と外来種対策
（五箇公一先生：国立環境研究所）
生物多様性の保全や外来生物対策の必要性、企業として考えるべきことをわかりやすく解説いただきます。
 - 15:00-15:50 日本の経済活動を脅かすヒアリ
- 高まる定着の危機と対策
（橋本佳明先生：兵庫県立大学
／兵庫県立人と自然の博物館）
現在日本で最優先課題のヒアリでは、定着するとどのようなことが起こるのか、また現在日本ではどのような課題があるのか、詳しくご紹介いただきます。
 - 15:50-16:10 企業の取組紹介（島津製作所）
 - 16:10-16:20 世界の潮流、今後の予定の紹介（環境省）
 - 16:20-16:30 質疑、意見交換



2. 参加の申し込み方法：

参加費は無料です。

下記の内容を明記してメール (hiari@jesc.or.jp) にてお申し込みください。なお、件名に「意見交換会参加申し込み」とご記入いただくと助かります。

- ①参加される方のご氏名
- ②参加される方の所属機関
- ③参加される方の部署名
- ④参加される方のメールアドレス
- ⑤参加される方のご連絡先電話番号

3. 注意事項等：

- ①お申し込み締め切りは**3月22日（月）**とさせていただきます。また、システム上、参加人数が限られてしまうため、締め切り前でもお断りする可能性があること、ご了承ください。
- ②お申し込み後、3 営業日以内に確認通知を登録メールアドレスにお送りいたします。万が一、確認通知をお受け取りになれなかった場合、お手数ですが、事務局までご連絡ください。
- ③事前に参加・操作マニュアルを送付し、接続テストを行います。接続テスト用の URL とパスワードを意見交換会開催日の 5 日前までにお送りいたしますので、接続の可否をご確認ください。また、その後、意見交換会参加用の URL とパスワードを開催日 2 日前までにお送りいたします。

事務局：一般財団法人日本環境衛生センター 主担当：皆川 恵子（みながわ けいこ）
お問合先 メール：hiari@jesc.or.jp 電話：044-288-4878